

## SPring-8利用者懇談会総会プログラム

日 時：平成9年1月11日（土）午後1時30分～午後4時30分

場 所：東京大学（本郷キャンパス）理学部化学教室講堂

プログラム（予定）

1. 会長挨拶
2. 各幹事報告
3. 予算および決算に関する中間報告
4. 準会員制度について
5. 新設サブグループの紹介
6. SPring-8の利用促進について 坪井 裕氏（科学技術庁）
7. JASRI放射光研究所について 上坪 宏道氏（JASRI放射光研究所）
8. SPring-8加速器試験調整運転とビームライン建設 植木 龍夫氏（共同チーム）
9. JASRIが管理運営を引き継いでからの利用者懇談会の活動方針
10. 顧問挨拶
11. その他

[問い合わせ先]

(財)高輝度光科学研究センター 利用業務部内  
SPring-8利用者懇談会 事務局 佐久間明美  
TEL 07915-8-0970 FAX 07915-8-0975  
e-mail sakuma@.spring8.or.jp

## サブグループのお知らせ

### ☆新設サブグループの紹介

[サブグループ名] 「電子励起新物質創製」

[世話人] 吉田 博（大阪大学・産業科学研究所）

[研究内容]結晶成長中の半導体に強力な光をあて電子系を励起すると母体原子やドーブした不純物原子が大きく原子移動する現象がSi, GaAs, ZeSe, GaNなど多くの半導体や、酸化物などの絶縁体において最近次々に見出されている。光誘起欠陥反応、不純物位置の双安定性、非平衡ドーピング、不純物原子の凝集、拡散、脱離等である。このような電子励起が誘起する原子移動は凝縮物質一般の電子励起下での普遍的かつ必然的な振る舞いであることが判明しつつある。

本ワーキンググループでは、放射光を用いて半導体や絶縁体などの先端科学材料の結晶成長中に電子励起を行い、その結果生じる半導体中の不純物欠陥の原子移動や電子励起欠陥反応を利用して、熱平衡状態や従来の結晶成長方法では実現しない新物質の創製方法を開拓し、電子励起原子移動による新物質の創製を行うことを目指した研究をおこなっていく。グループには、電子状態を第一原理から計算する理論家、各種結晶成長を試みる実験家、物性、構造を評価している実験家らが加わっている。

### ☆X線ホログラフィSG一時休止について（利用幹事）

X線ホログラフィSG世話人の篠原さんより、「世話人の所属の変更に伴って本務が多忙になり世話人としての任務を果たせなくなったので、新たな世話人をグループ内で探し、かつ、数名の方に要請したが、選出できなかったので、SGを解散する」という連絡をいただきました。幹事会で利用幹事を中心としてこの件について検討した結果、このSGを解散するのではなく、活動を一時休止する事が適当と判断しました。

その理由は、X線ホログラフィがSPring-8の特徴を生かした重要な分野であること、今までに定常的な活動を続けてきていること、共同チームにR&Dの一部としてこの分野を展開する意向があること、等です。このことは篠原さんにも了解していただきました。従って、SGリストにはX線ホログラフィは世話人なしで名前だけ掲載することになります。SGメンバーは継続して登録していただきます。利用幹事としては、この分野で積極的にSG活動の世話を下さる方を募ります。

### ☆SG世話人の変更について

マイクロビーム・イメージング 上條 長生（工業技術院・大阪工業技術研究所）